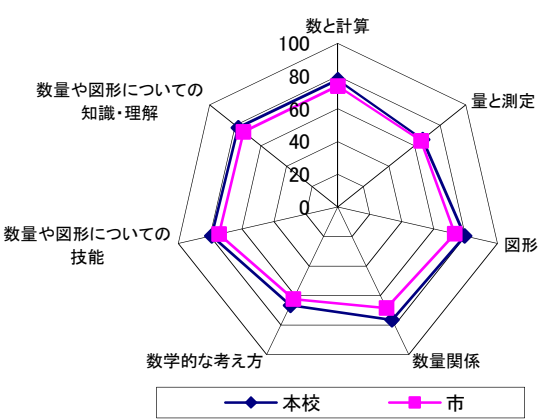


宇都宮市立豊郷中央小学校 第5学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	77.7	73.9
	量と測定	66.2	65.0
	図形	79.5	73.2
	数量関係	76.5	68.5
観点別	数学的な考え方	66.7	62.4
	数量や図形についての技能	79.0	74.4
	数量や図形についての知識・理解	77.7	73.6



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	○正答率は77.7%で宇都宮市を3.8%上回っている。しかし正答者が半数しかない設問がいくつかある。整数÷小数、分数と小数の大小関係、問題文から答えが整数であることを読み取るといった内容である。	○
量と測定	○市より正答率が1.2%上回っているとはいえ、66.2%で4領域の中で最も低い値である。特に場面を理解し単位量あたりの考え方を使って問題を解くことのできる児童は45.4%しかいなかった。	○
図形	○4領域の中で最も正答率が高く、市より6.3%上回っている。しかし、ほとんどの設問に対して8割以上の正答率を示す中で、展開図から面と辺の垂直関係を正しく答えられた児童は55.5%と著しく低かった。	○
数量関係	○正答率は宇都宮市を8.0%も上回っている。特に計算のきまりを小数に応用する力が身についている。しかし伴って変わる2つの数量関係を式で正しく表すことができない児童が約3割いる。	○